

# 平成15年 年報

## あいちの鋳工業 結果の詳細Ⅱ (後半)

### (8) 精密機械工業

#### — 生産、出荷ともに低下、在庫は上昇 —

生産指数は73.3で、前年に比べ13.0%低下しました。

出荷指数は67.1で、前年に比べ17.5%低下しました。

在庫指数は58.9で、前年に比べ26.1%上昇しました。

図19 精密機械工業 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

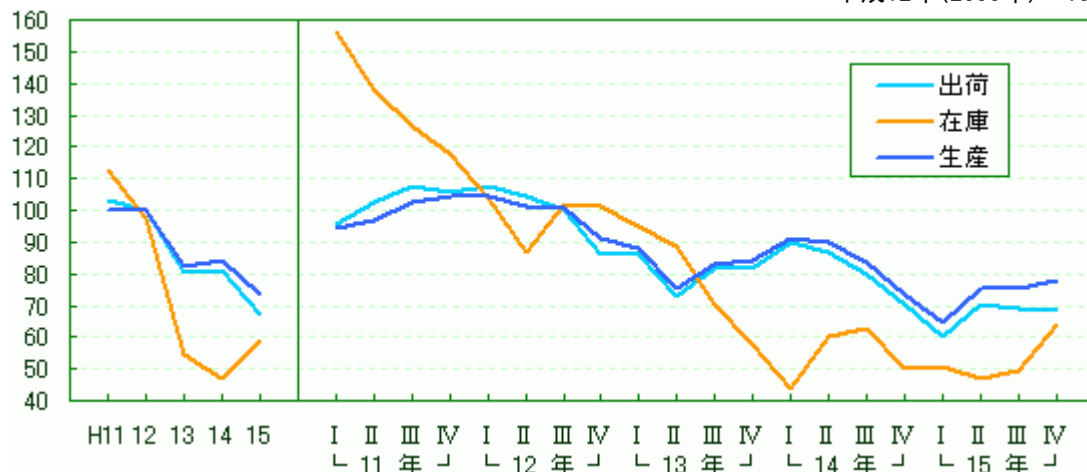


表20 精密機械工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	84.3	73.3	91.1	90.2	83.4	73.2	64.8	75.2	75.2	78.2
前年比・前期比	2.2	△ 13.0	8.5	△ 1.0	△ 7.5	△ 12.2	△ 11.5	16.0	0.0	4.0
出荷指数	81.3	67.1	89.9	86.5	79.5	70.6	60.2	70.6	68.9	68.7
前年比・前期比	0.7	△ 17.5	10.3	△ 3.8	△ 8.1	△ 11.2	△ 14.7	17.3	△ 2.4	△ 0.3
在庫指数	46.7	58.9	43.5	60.0	63.0	49.8	50.9	46.7	49.6	63.9
前年比・前期比	△ 14.2	26.1	△ 24.5	37.9	5.0	△ 21.0	2.2	△ 8.3	6.2	28.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

## (9) 窯業・土石製品工業

### ― 生産、出荷ともに上昇、在庫は低下 ―

生産指数は89.1で、前年に比べ1.7%上昇しました。これは、ファインセラミックス(前年比10.4%)、ガラス・同製品(前年比5.5%)などが上昇したためです。

出荷指数は89.5で、前年に比べ0.6%上昇しました。これは、ファインセラミックス(前年比8.8%)、その他の窯業・土石製品(前年比2.5%)などが上昇したためです。

在庫指数は75.1で、前年に比べ6.6%低下しました。これは、ファインセラミックス(前年比△22.0%)、陶磁器(前年比△5.9%)などが低下したためです。

図20 窯業・土石製品工業 指数の推移  
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数  
 平成12年(2000年)=100

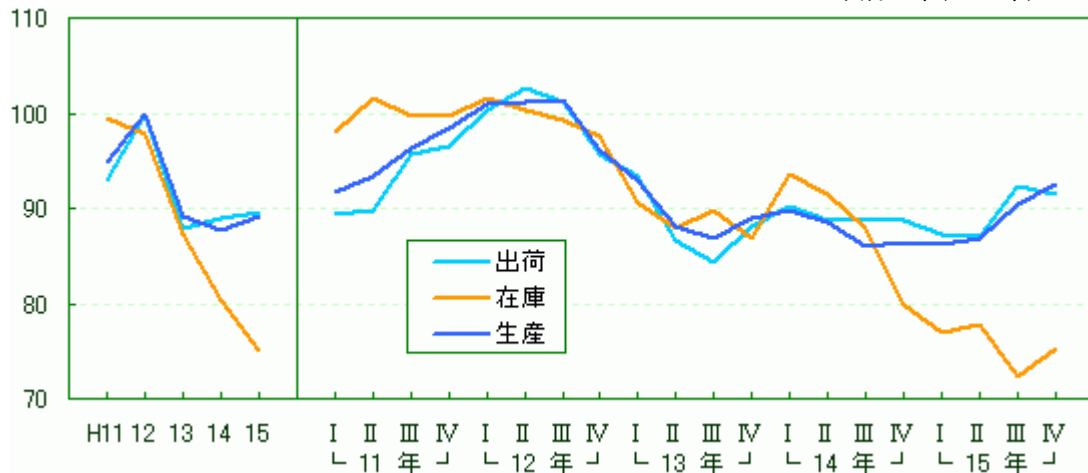


表21 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

	平成12年(2000年)=100									
	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	87.6	89.1	89.7	88.5	86.1	86.5	86.2	86.9	90.4	92.6
前年比・前期比	△ 1.8	1.7	0.8	△ 1.3	△ 2.7	0.5	△ 0.3	0.8	4.0	2.4
出荷指数	89.0	89.5	90.3	88.7	88.7	88.8	87.2	87.0	92.3	91.5
前年比・前期比	1.1	0.6	2.4	△ 1.8	0.0	0.1	△ 1.8	△ 0.2	6.1	△ 0.9
在庫指数	80.4	75.1	93.6	91.4	87.8	79.9	76.9	77.7	72.4	75.2
前年比・前期比	△ 7.9	△ 6.6	7.7	△ 2.4	△ 3.9	△ 9.0	△ 3.8	1.0	△ 6.8	3.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。  
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【窯業・土石製品工業の主な品目の動き】

図21 ファインセラミックス 指数の推移  
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数  
 平成12年(2000年) = 100

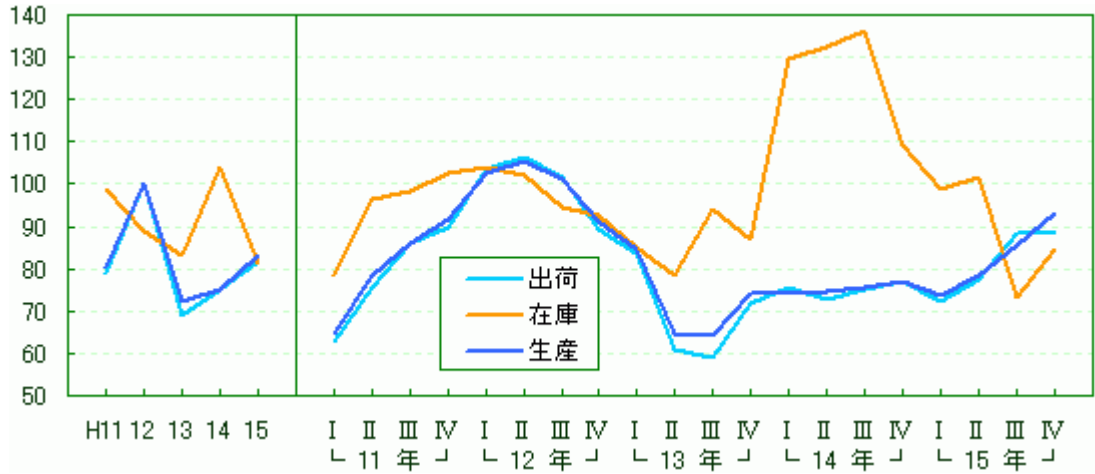


表22 ファインセラミックス 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	75.2	83.0	74.0	74.6	75.8	77.0	73.7	78.6	85.7	93.1
前年比・前期比	4.3	10.4	△ 0.4	0.8	1.6	1.6	△ 4.3	6.6	9.0	8.6
出荷指数	75.2	81.8	75.7	72.9	75.1	77.0	72.2	77.5	88.3	88.2
前年比・前期比	8.8	8.8	5.3	△ 3.7	3.0	2.5	△ 6.2	7.3	13.9	△ 0.1
在庫指数	104.2	81.3	129.7	132.5	136.2	109.3	98.9	101.6	73.0	84.5
前年比・前期比	25.4	△ 22.0	48.9	2.2	2.8	△ 19.8	△ 9.5	2.7	△ 28.1	15.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。  
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図22 ガラス・同製品 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

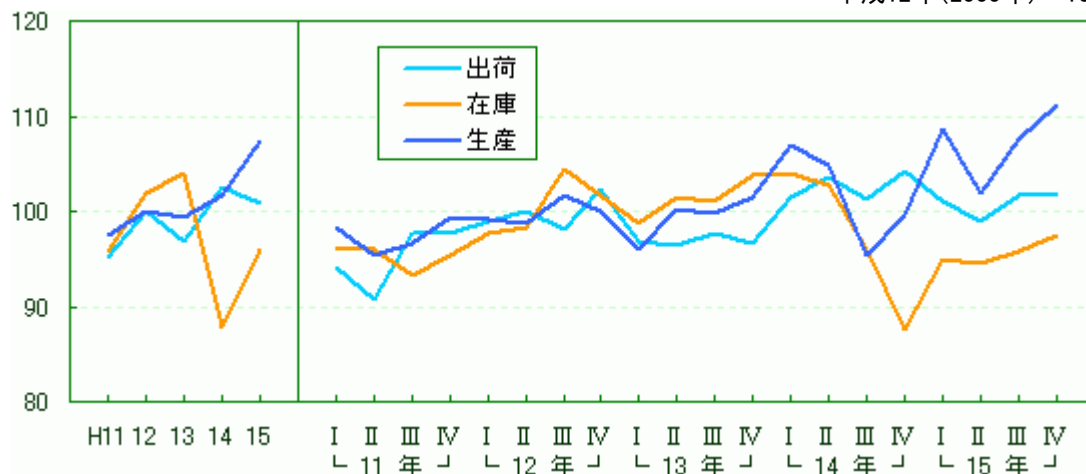


表23 ガラス・同製品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	101.7	107.3	107.0	104.9	95.4	99.5	108.7	102.0	107.6	111.2
前年比・前期比	2.3	5.5	5.4	△ 2.0	△ 9.1	4.3	9.2	△ 6.2	5.5	3.3
出荷指数	102.5	100.8	101.5	103.6	101.2	104.3	101.1	98.9	101.7	102.0
前年比・前期比	5.9	△ 1.7	5.1	2.1	△ 2.3	3.1	△ 3.1	△ 2.2	2.8	0.3
在庫指数	87.8	96.0	104.1	102.8	95.9	87.5	94.9	94.5	95.8	97.5
前年比・前期比	△ 15.7	9.3	0.4	△ 1.2	△ 6.7	△ 8.8	8.5	△ 0.4	1.4	1.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

## (10) 化学工業

### — 生産は3年連続で上昇、出荷は低下、在庫は上昇 —

生産指数は109.5で、前年に比べ0.5%上昇しました。これは、環式中間物(前年比11.6%)、石油系芳香族(前年比6.9%)などが上昇したためです。

出荷指数は、116.0で、前年に比べ2.4%低下しました。これは、有機薬品(前年比△10.0%)などが低下したためです。

在庫指数は135.5で、前年に比べ47.1%上昇しました。これは、プラスチック(前年比113.8%)などが上昇したためです。

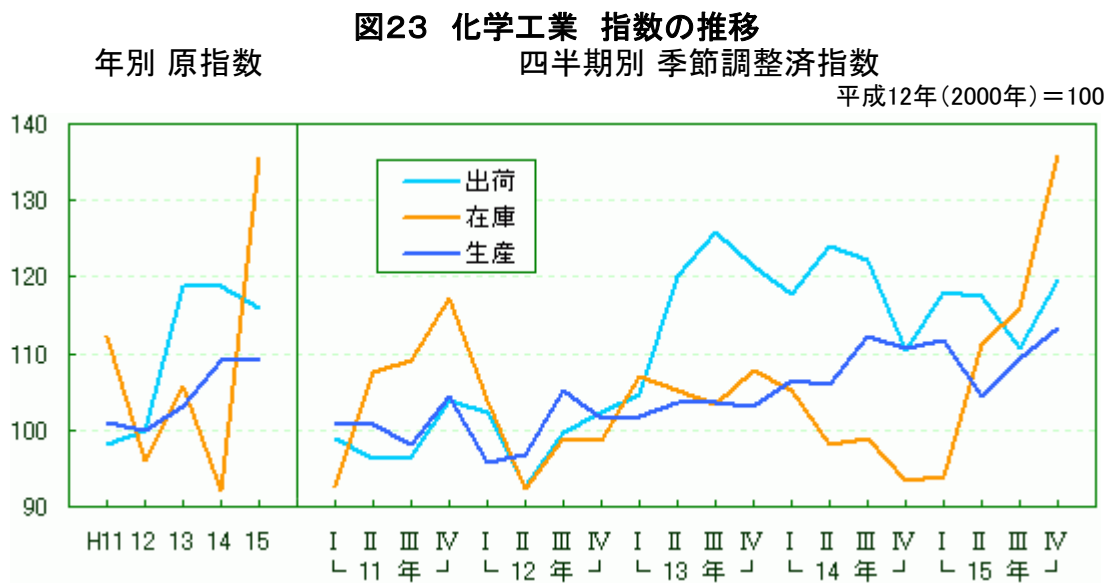


表24 化学工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	109.0	109.5	106.6	106.0	112.2	110.8	111.6	104.3	109.5	113.2
前年比・前期比	5.7	0.5	3.5	△ 0.6	5.8	△ 1.2	0.7	△ 6.5	5.0	3.4
出荷指数	118.8	116.0	117.7	124.0	122.1	110.4	118.0	117.4	110.7	119.5
前年比・前期比	0.1	△ 2.4	△ 3.1	5.4	△ 1.5	△ 9.6	6.9	△ 0.5	△ 5.7	7.9
在庫指数	92.1	135.5	105.3	98.2	99.0	93.5	93.8	111.3	115.9	135.7
前年比・前期比	△ 12.9	47.1	△ 2.3	△ 6.7	0.8	△ 5.6	0.3	18.7	4.1	17.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。





### (13) パルプ・紙・紙加工品工業

#### — 生産、出荷ともに3年連続で低下、在庫は2年連続で上昇 —

生産指数は88.8で、前年に比べ6.7%低下しました。これは、板紙(前年比△25.4%)、紙(前年比△2.6%)が低下したためです。

出荷指数は89.3で、前年に比べ5.5%低下しました。これは、板紙(前年比△23.4%)、紙(前年比△1.9%)などが低下したためです。

在庫指数は113.4で、前年に比べ8.2%上昇しました。これは、紙(前年比15.8%)、紙加工品(前年比5.9%)が上昇したためです。

図26 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移  
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数  
 平成12年(2000年)=100

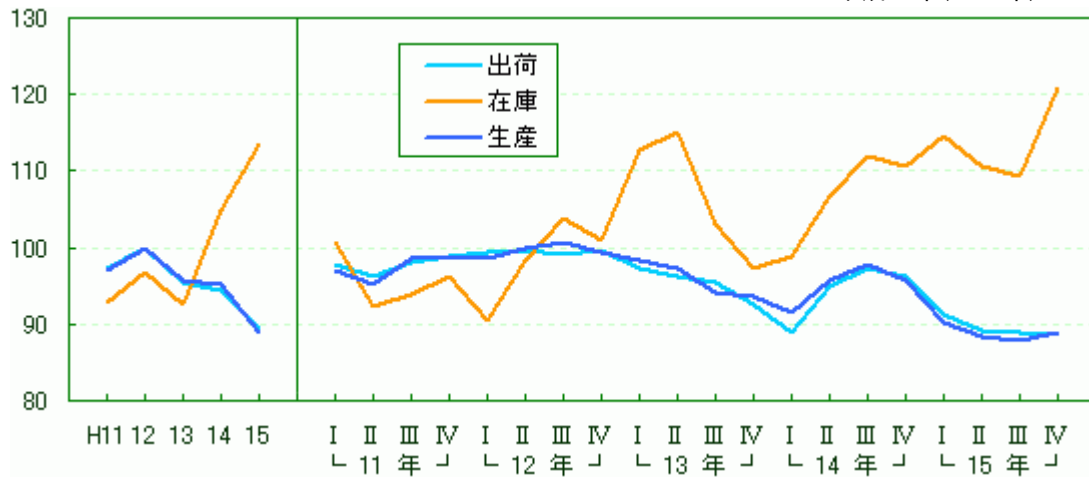


表27 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	95.2	88.8	91.4	95.7	97.8	95.6	90.2	88.5	87.9	88.9
前年比・前期比	△ 0.6	△ 6.7	△ 2.2	4.7	2.2	△ 2.2	△ 5.6	△ 1.9	△ 0.7	1.1
出荷指数	94.5	89.3	88.8	94.8	97.4	96.2	91.2	89.2	88.8	88.6
前年比・前期比	△ 0.9	△ 5.5	△ 4.0	6.8	2.7	△ 1.2	△ 5.2	△ 2.2	△ 0.4	△ 0.2
在庫指数	104.8	113.4	98.8	106.6	112.0	110.5	114.6	110.6	109.2	120.9
前年比・前期比	13.2	8.2	1.6	7.9	5.1	△ 1.3	3.7	△ 3.5	△ 1.3	10.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。







図29 化学繊維 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年)=100

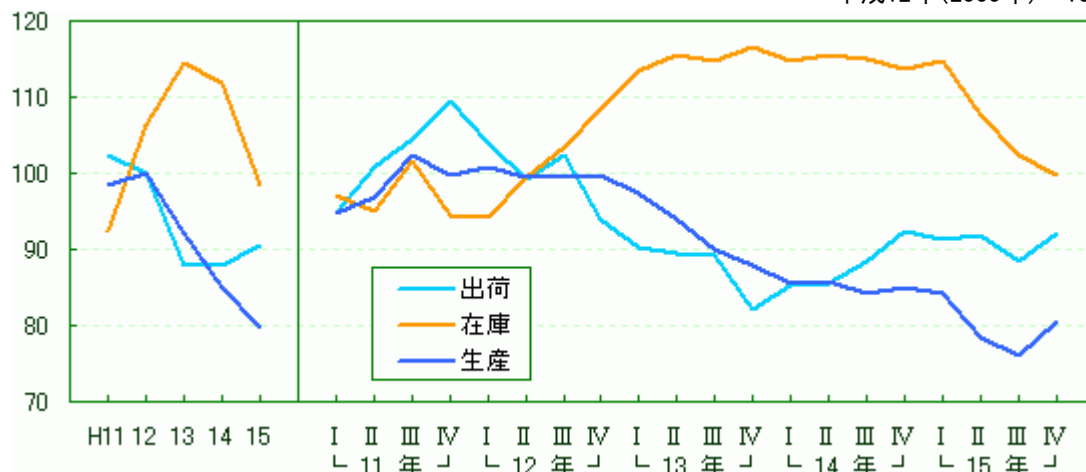


表30 化学繊維 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	85.1	79.7	85.6	85.8	84.2	85.1	84.1	78.3	76.0	80.5
前年比・ 前期比	△ 7.7	△ 6.3	△ 2.5	0.2	△ 1.9	1.1	△ 1.2	△ 6.9	△ 2.9	5.9
出荷指数	88.0	90.5	85.3	85.5	88.4	92.5	91.3	91.8	88.3	92.2
前年比・ 前期比	0.0	2.8	3.8	0.2	3.4	4.6	△ 1.3	0.5	△ 3.8	4.4
在庫指数	111.8	98.3	114.8	115.5	114.9	113.8	114.8	107.6	102.3	99.7
前年比・ 前期比	△ 2.4	△ 12.1	△ 1.5	0.6	△ 0.5	△ 1.0	0.9	△ 6.3	△ 4.9	△ 2.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。





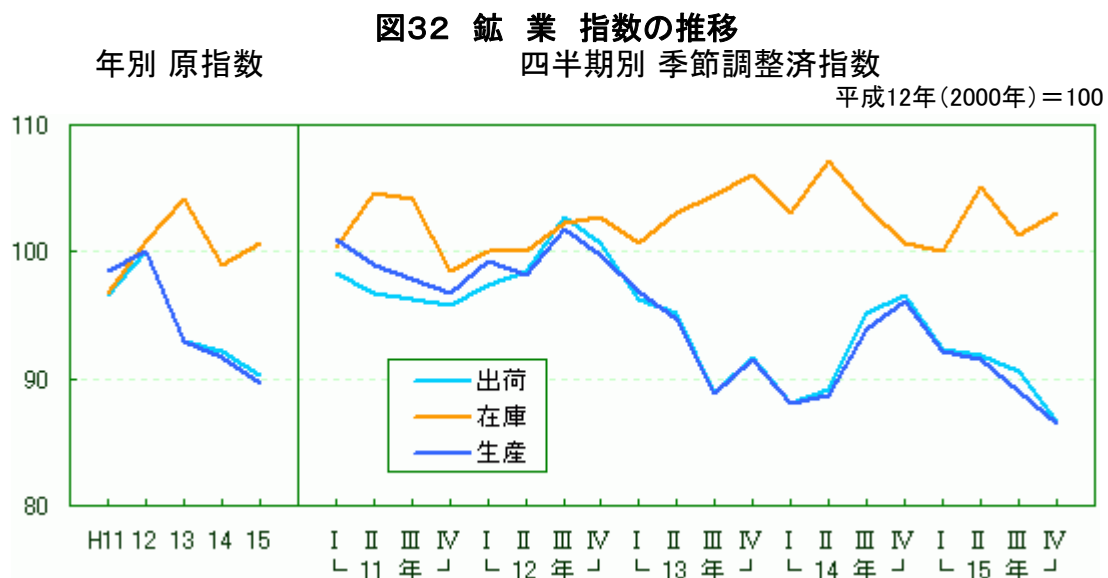
## (17) 鋳 業

— 生産、出荷ともに3年連続で低下、在庫は上昇 —

生産指数は89.7で、前年に比べ2.2%低下しました。

出荷指数は90.2で、前年に比べ2.2%低下しました。

在庫指数は100.7で、前年に比べ1.8%上昇しました。



**表33 鋳 業 年・期別指数の推移**

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	91.7	89.7	88.0	88.7	93.9	96.1	92.1	91.6	89.0	86.5
前年比・前期比	△ 1.4	△ 2.2	△ 3.8	0.8	5.9	2.3	△ 4.2	△ 0.5	△ 2.8	△ 2.8
出荷指数	92.2	90.2	88.1	89.1	95.1	96.6	92.3	91.8	90.6	86.6
前年比・前期比	△ 0.9	△ 2.2	△ 3.9	1.1	6.7	1.6	△ 4.5	△ 0.5	△ 1.3	△ 4.4
在庫指数	98.9	100.7	103.1	107.1	103.6	100.7	100.0	105.1	101.3	103.1
前年比・前期比	△ 5.1	1.8	△ 2.8	3.9	△ 3.3	△ 2.8	△ 0.7	5.1	△ 3.6	1.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

### 3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は103.4で、前年比2.6%上昇しました。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は103.5で前年比2.6%、生産活動に再投入される生産財は103.4で前年比2.8%となり、いずれも2年連続で上昇しました。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は94.1で前年比4.1%、建設投資に向けられる建設財は100.9で前年比8.1%、主として家計で消費する消費財は107.2で前年比1.6%と、いずれも上昇しました。

図33 財別生産者出荷指数の推移

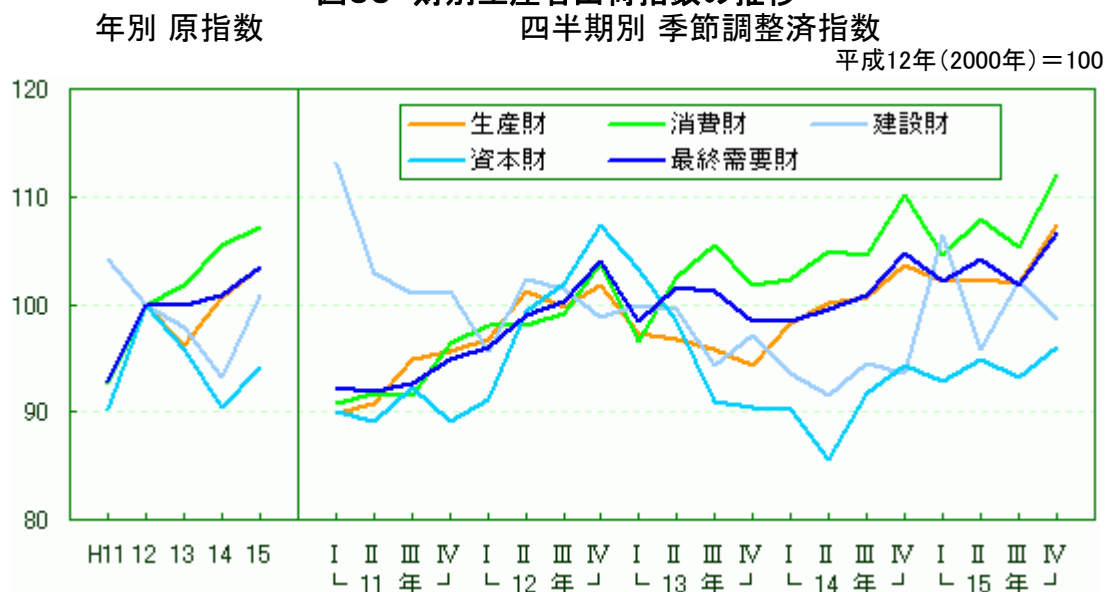


表34 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

平成12年(2000年)=100

	平成14年	平成15年	平成14年				平成15年				
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	
最終需要財	100.9	103.5	98.4	99.5	100.9	104.8	102.2	104.1	101.8	106.6	
前年比・ 前期比	1.0	2.6	△ 0.1	1.1	1.4	3.9	△ 2.5	1.9	△ 2.2	4.7	
投資財	資本財	90.4	94.1	90.3	85.5	91.7	94.3	92.9	94.8	93.3	96.0
	前年比・ 前期比	△ 5.6	4.1	△ 0.2	△ 5.3	7.3	2.8	△ 1.5	2.0	△ 1.6	2.9
	建設財	93.3	100.9	93.6	91.5	94.5	93.5	106.4	95.9	102.2	98.6
	前年比・ 前期比	△ 4.6	8.1	△ 3.7	△ 2.2	3.3	△ 1.1	13.8	△ 9.9	6.6	△ 3.5
消費財	105.5	107.2	102.3	105.0	104.6	110.2	104.5	108.0	105.3	112.0	
前年比・ 前期比	3.7	1.6	0.5	2.6	△ 0.4	5.4	△ 5.2	3.3	△ 2.5	6.4	
生産財	100.6	103.4	98.2	100.1	100.6	103.6	102.2	102.3	102.0	107.3	
前年比・ 前期比	4.7	2.8	4.0	1.9	0.5	3.0	△ 1.4	0.1	△ 0.3	5.2	

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。